

## 願いを叶える「意見箱」

例年に比べて暖かい日が続いた11月でしたが、12月に入るといよいよ冬らしい気候になってくるようです。今年はインフルエンザの流行は今のところ少なそうですが、新型コロナウイルス感染症への感染拡大が続いています。学校でも、暖房をして教室を暖めることと、風を通して換気を徹底するという真逆のことを同時に行っていかなければなりません。授業中はしっかり教室を暖め、休み時間には空気をしっかり入れ換えるというメリハリをつけて、過ごしていきたいと思えます。

さて、今年度も後期児童会役員が10月から活動を始めています。今年度の児童会役員は、学校に「意見箱」を設置して、小学校の子どもたちから意見や要望を聞こうという取り組みを始めました。最初に出された意見は、「iPadの充電ケーブルが乱雑になっている」「廊下は走らないで」「マスクが鼻までかかっていない」といったマナー改善を希望するものが多かったようです。そこで、児童会では、校内放送で全校児童にこうしたことをきちんと守るように呼びかけをしてくれました。



そのほかには、「新しい一輪車がほしい」という意見があったようです。低学年側の中庭には、一輪車がたくさん置いてあり、休み時間には自由に使うことが出来ます。しかし、ずいぶん古くなり使えないものも多く、低学年児童が使う数が少ないようでした。

そこで、児童会からの働きかけもあり、新しく一輪車を5台購入することにしました。



児童会役員が一輪車を整備中



一年生がさっそく乗っています

一輪車が届くと、児童会役員がさっそく放送でお知らせをすると共に、すぐに乗れるようにサドル調整等をしてくれました。みんなで大切に乗りましょうね。

自分たちで課題を見つけ、相談しながら協力して解決していくという活動を、「意見箱」も活用しながら、今後も頑張りたいと思っています。

校長 北川 勝則

## 子育てのヒントとなる読書案内

『あふれでたのはやさしさだった 奈良少年刑務所 絵本と詩の教室』 寮 美千子:著 西日本出版  
作家・奈良少年刑務所『社会性涵養プログラム』講師

発達障害や知的障害とは対極にある、能力の高い子が、刑務所に来てしまっている場合もあった。そんな子の親は社会的地位も高く、経済的にも恵まれていることが多い。彼らはある時期まで、親の期待に応えて成績もよく、礼儀正しく、すくすくと育ってきた理想の「いい子」であることが多い。ところが、思春期になると、急に引きこもりになったり、荒れて家庭内暴力や非行に走り出す。挙げ句、刑務所まで来てしまった子の作品。

**言葉**

「いいんだよ」「がんばったね」「よくやった」この言葉が、ほしい  
「お前はアカン」「でき悪い」「お前はいいじゃない」この言葉は、ボクを不幸にする  
嫌な言葉を言われると、自信をなくし  
自分自身が嫌になる  
好きな言葉を言われたくて、行動し  
ボクは、ボクを見失う

一つ一つの言葉が、ボクを造る  
一つ一つの言葉が、ボクを壊す

「好きな言葉を言われたくて 行動し ボクは ボクを見失う」という一節は強烈だ。「叱るより、誉めて伸ばす教育を」と言われるが、親の期待に応えようとして背伸びし続けるのは、親から否定されるのと同じくらい、しんどいことだったのかも知れない。「期待に応えられなかったら、嫌われる」という強迫観念に追い立てられ、一度でも目標を達成できないと、すっかり自信を失うことになる。

竹下教官は、この心のメカニズムについて、こう話してくれた。

「目標を達成して得られるものは『条件的自信』です。『これがおれたに価値がある』という自信。しかし、これはとても脆(もろ)い。(中略)これとは別に『根源的自信』というものがあります。(中略)これは、親から愛され、無条件に肯定されることによって育てられるものなんです。『あなたが生まれてきてくれてうれしい』『おかあさんもおとうさんも、あなたが大好き』そんな気持ちがきちんと伝わっている子は、自分自身の存在を肯定できるようになります。そんな子は、困難に遭遇してもくじけないし、失敗しても立ち直れるしぶとさを持つことができるんです」

## 子どもにすすめたい本 親子で読みたい本

『ポリぶくろ、1まい、すてた』

ミランダ・ポール:文 エリザベス・ズーノン:絵  
藤田千枝:訳 さ・え・ら書房



今回は、今年度の「青少年読書感想文全国コンクール」中学年の部の課題図書です。以前、「プラスチックのうみ」という絵本を紹介しました。最近では環境問題をテーマにした児童向けの作品が増えているように思います。この絵本はアフリカのガンビアという国の話です。人びとが捨てたポリ袋が深刻な被害をもたらします。そこでアイサトさんは、仲間とポリ袋を拾って洗い、細く切ってひもを作り、編んで財布を作ることを始めます。SDGs(持続可能な開発目標)の17目標リストに「12 つくる責任つかう責任」がありますが、そうしたことも子供でも理解しやすいと思います。

## 12月行事予定

- |                                       |                        |
|---------------------------------------|------------------------|
| 1日(火) 集団登校 街頭指導                       | 15日(火) 集団登校            |
| 2日(水) 漢字の博士試験第Ⅱ期<br>委員会活動(4~6年)       | 校内マラソン大会               |
| 4日(金) プラザ学習(5・6年)                     | 16日(水) クラブ活動(4~6年)     |
| 8日(火) 県学習到達度調査(4・5年)<br>スクールカウンセラー来校日 | 17日(木) 校内マラソン大会予備日     |
|                                       | 24日(木) 2学期終業式 15時下校予定  |
|                                       | ★12月25日(金)~1月7日(木)は冬休み |
|                                       | 1月8日(金) 始業式 15時下校予定    |